

令和2年9月14日

工学部生・大学院修士課程（工学領域）学生 各位

理工系学務課（工学部事務室）

後学期における学生の教育・研究活動について（重要）

今般の新型コロナウイルス感染拡大防止のため、富山大学では教育・研究等に関する活動指針を下のとおり定めました。

後学期の授業実施・研究活動の取り扱いは、毎週更新されるレベルに基づき対応をお示しすることとなります。今後、このレベルの推移と授業の規模、形態、継続性を十分に考慮したうえで決定されることとなります。

学生の皆さんにおかれましては、次の3点にご留意ください。

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大状況によって対面型授業と遠隔型授業が切り替わる可能性がありますので、後学期の授業にあたり、学生の皆さんは登校できるように備えてください。
- ・ 遠隔型授業の実施や登校については、下記の指針に基づき各コース・専攻の授業の実情に合わせて総合的に判断しますので、コース又は専攻及び授業担当教員等の指示に従ってください。
- ・ 今後、レベルの推移により授業の形態を切り替える場合は、moodle に設置している「工学部・工学系大学院共通」又は各コース・専攻の掲示板にて周知いたします。

富山大学が定めた活動指針（抜粋）

カテゴリー	レベル	教育・研究活動
要注意	0	感染防止措置の上、授業や研究を実施いたします。 科目によっては部分的に遠隔授業を取り入れることがありますので、コース又は専攻及び授業担当教員等の指示に従ってください。
	1	
高度警戒	2	感染防止措置の上、授業や研究を実施いたします。科目によっては遠隔形式で実施する可能性があります。
	3	講義科目、演習科目は遠隔形式で実施します。実験・実習・実技は人数を限定する等の対応を取りつつ実施します。 研究活動は、継続中の実験・研究資源の維持などの最小限にとどめ、原則在宅で実施いたします。
緊急事態	4	遠隔授業のみ実施し、大学内へは入構できません。
	5	全面活動停止となり、大学内へは入構できません。

上記は、大学ホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/>) に掲載されている指針の内容をまとめたものです。